

児童生徒の登下校通学路の安全性を問う



新垣 善之 議員

答 町の総合交通基本計画等の策定において検討する



329号と町道1号線十字路の様子

問 ①国道329号と町道1号線の与那覇区内の十字路
②町道1号線の終点、十字路付近は見通しが悪く、運転手の判断、操作が難しく危険な場所である。児童の通行や横断の安全性が問われる。その付近に与那覇保育園の建設予定地があり災害時の一時避難場所としても検討されている。さらに安全な道路の確保が求められるがどうか。

副町長 町の交通計画を策定し、補助事業を導入して行う必要がある。町の総合交通基本計画等の策定時に検討する。

雨水対策を求む

問 与那覇公民館で行われた行政懇談会での質問事項、町道1号線と町道250号線沿いの雨水対策を問う。

まちづくり振興課長 町道1号線についてはグレーチングを設置する。町道250号線の低いところに関しては、住民の方と相談・説明・調整をして設置したい。

与那覇コミュニティセンターを活用せよ

問 公民館で学童クラブや習い事、学習指導など、地域施設を有効利用することで、子供たちの地域行事への参加を促し、地域希薄化の解消や地

域活性化につながると思う。どう考えるか。

副町長 住民自治の確立に向けた学びの場の充実と支援、自治会加入の促進と各施策に沿った有効な利用と考える。地域の施設を活用して子供たちの支援を行う場合、町社協が実施している子ども等貧困対策支援事業も活用できる。しかし、学童クラブを運営する場合は、必要な要件として児童1人につき1・65平方メートルに利用児童数を乗じた面積の専有の必要があり学童については厳しいと考える。

こんな質問もしました

○小学校に保健体育教諭配置の可能性について